

活動No	H21-5	実施河川レンジャー	西・廣岡・溝延河川レンジャー(合同活動)
活動名	自然観察会と食文化学習		
実施日	平成22年2月13日(土) 11:00～15:00		
実施場所	自然観察会：上野遊水地集中管理センター資料室、服部川河川敷(柘植川合流点付近) 食文化学習：上野遊水地集中管理センター資料室屋外広場		
活動目的	木津川上流に生息する水生生物や植物を観察し、普段何気なく見ている生物や植物を知る事で自然に興味を持ってもらうとともに、木津川上流の水質や環境について考える。また、木津川上流の川魚を実際に食べる体験を通して、昔の人々の食文化を学び、水質や環境保全についての意識を向上させる。		
参加者	小学生他児童 18名、幼児 3名、大人(引率保護者含む)8名 (計29名)		
活動内容	<p>①食文化学習 11:00～13:00</p> <p>はじめに、西河川レンジャーより、昔の人々の食文化や現在の木津川上流の水質などについて説明を行い、その後、実際に木津川の水や、飲料水等を用いたパックテストを行いました。さらに、集中管理センター資料室屋外広場にて漁業共同組合員の廣岡氏による川魚料理の試食を行いました。</p> <hr/> <p>②自然観察会 13:00～15:00</p> <p>三重県教育委員会事務局の辻氏を講師に招き、服部川河川敷(柘植川合流点付近)で、水生生物やプランクトンの観察・採取ならびにパックテストを行い、その後、集中管理センター資料室内会議室で顕微鏡を使った観察結果の報告会を行いました。</p> <p>(採取された主なプランクトン) クチビルガタケイソウ、フナガタケイソウ、ミカズキモ、クロオコックス、ハダナミケイソウ、フクロワムシ</p>		
講師	辻 喜嗣氏 (三重県教育委員会事務局) 廣岡 教司氏 (漁業共同組合員)		
感想考察	<ul style="list-style-type: none"> ●普段から飲んでいるジュースや水道水を使ったパックテストは子どもにもわかりやすく、水質への影響など関心が高まったと思います。 ●食文化学習は昨年度に引き続いての活動でしたが、川魚が食べれる事を知らない参加者もあり、「食」を通して水質保全などについて考える貴重な経験になったと思います。 ●水生生物調査では、顕微鏡を使って普段見ることのできないプランクトンの姿や動きを観察でき、川に棲む生物への関心が高まったと思います。 		

活動状況

西河川レンジャーによる説明



廣岡氏による川魚料理



パックテストの実施



川魚料理の試食



辻氏によるプランクトン採取方法の説明



水生生物調査状況①



水生生物調査状況②



顕微鏡を使った観察結果の報告会

